

働学の絆

同窓会事務局 三条市月岡1-2-1
発行責任者 曾根忠一郎
編集委員長 野水 秀勝
TEL : 0256-33-0208
FAX : 0256-33-0134

同窓会も若手で盛り上げよう



三条高等学校同窓会定時制部会
部会長 曾根 忠一郎

昭和二十六年、新潟県立三条高等学校に定時制課程が設置された当時の校長は、第八代・長岡達先生。昭和三十年には、第一期生となる卒業生六十一名を送り出しました。そして、平成二十三年三月、三条高等学校定時制過程は閉校となりました。

三条高等学校定時制部会は、今年で十七回目となる同窓会を開催させていただきました。

平成十三年に第一回目となる同窓会(斎藤善一部会長・第一回卒業生)を一〇二名の出席者と共に盛大に執り行つて以来、毎年開催してまいりました。

昨年は減少傾向に歯止めをかけるために恩師の何人かの方に、教え子に出席のお声かけをお願いしていただきました。さらに、他の卒業生の方々にも連絡を

源泉の絆



三条高等学校同窓会
会長 山井 太

三条高校同窓会定時制部会の皆さまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

みなさまより日頃、同窓会活動の活性化にご協力頂き、誠に有難うございます。おかげさまで、同窓会長として、同窓会の運営も滞りなく進めさせて頂き、三年目を迎えることができました。

私と同じ三年目、発刊第三号を迎える会報「働学の絆」が、皆さまの情報共有の場となり、なつかしい恩師のお話や同期・同級会のニュース、さらには趣味も楽しまれている様子を見たり、大変よろこばしく感じるとともに、あらためて定時制部会に意義の深さを確信いたしております。

地元企業で働きながら学ぶ皆さまと恩師の心の中に定時制での学びの風景・培った友情など、かけがえない思い出が生き続けていることに、同窓会長として誠に感慨深く、今後ますますの皆さまのお力添えをいただきながら任を務めたいと念じて



春の粟ヶ岳

おります。何卒よろしくご支援とご鞭撻をお願い申し上げますとともに、定時制部会の皆さまのますますのご発展とご活躍を祈念しております。

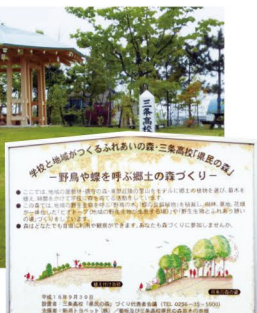
リーダーを育てる



三条高等学校
校長 上杉 肇

三条高校で二年を過ごしてみて、学校の使命を考えたとき、「将来のリーダーを育てる」ことが第一であると思っています。地域社会の三条高校に寄せる期待は、とても大きいものがあります。では、リーダーを育てるためには、どうすればよいか。私は、「一人から信頼され、その信頼関係で人を動かし、目標を達成する行動力」を生徒の中に育成することだと思っています。まず、「嘘をつかない。約束やルールを守る。裏表をつくらない。秘密を守る。周りに配慮して迷惑をかけない。」といった習慣を持つことを生徒に求めることで、信頼される人に育てたい。次に、学校行事や部活動の中で、率先垂範、つまり、自分から積極的に動いて模範を示し、人を引っ張っていく経験を積むことで、目標を達成する行動力を身に付けてほしいと思います。それができる環境がこの学校にはあります。

また、リーダーは目標(方向性)を示さなければなりません。そのために、普段から、自分で考える習慣も身に付けさせたい。自分で考えるとは、「常になぜかという疑問を持ち、解決すべき課題を自分で見つけ、自分で考えて、自分なりの答えを出せること」だと思います。それができる生徒が集う学校です。



三条高校「県民の森」

三高同窓会 定時制部会 第17回懇親会アルバム

(楽しい同窓会懇親会記念写真として保管をお願いします。)

2017.6.10 会場…饒心亭 おの乃



総会・懇親会

第1部	総会	
総会司会	事務局長	野水秀勝
部会長挨拶	部会長	曾根忠一郎
来賓挨拶	同窓会副会長	横山正明様
来賓挨拶	教頭	名川由里子様
議事報告	第1・2・3号議案	
	会計監査	長沼宣男
	第4号5号議案	
役員改選	部会長	曾根忠一郎
議事・役員改選は原案通り承認可決されました。		
イキイキ体操	全員でリラックス体操	
記念写真	ステージで全員	



感謝プレゼント



ギター・アコーディオン伴奏つき大合唱

第2部	懇親会	
総会司会	副部会長	吉川吉彦
	来賓紹介・恩師紹介	
乾杯音頭		坂井正和
会食 歓談タイム		
プレゼントタイム	プレゼンター	前部会長 笹木 誠
感謝プレゼント	壇上で各テーブル代表者へ	
	(紀州の梅酒を全員にプレゼント)	
懐かしの合唱タイム	各テーブルごと合唱	
	アコーディオン	長沼宣男
	ギター	石綿富一
全員合唱	「ふるさと」	
校歌斉唱	指揮	首藤隆司様
閉会挨拶・御礼	相談役	長瀬嘉之助

働学の絆は永久に風薫る
 昭和三十五年 第六回卒 加藤菊江
 勝武者を糸で操る 風合戦
 みどりごの爪透きとほる文月かな
 盛り上り 海へ入りたる梅雨の河
 行合の空ふかぶかと柿若葉
 絆は永久に

笑顔の絶えない楽しい懇親会でした



ご来賓と定時制部会の
創設者たち



2回生、3回生
大先輩もご健在です



首藤先生と
5回生、6回生、7回生



曾根部会長
9回生の応援団に支えられ



田村先生と
10回生、12回生、13回生



阿久津先生、
いつもありがとう



名塚先生を囲んで
ご満悦の若手



17回生
草間先生を囲んでミニ同級会

ひとりが一人を誘ってね!



「ひとりが一人を誘ってね!」を合いことばに来年もお会いしましょう。

昭和四十六年 第十七回卒
松橋 京子
四十五年ぶりの恩師草間先生にご参加頂き、大変ありがとうございました。
私は三年前、第十三回卒の野沢さんに誘われて初参加。ところが知らない人ばかりで、本当につまらない会でした。「ミニ同級会をやるつもりでいいのよ」とアドバイスを頂き、翌年は六人参加。そして「ひとりが一人を誘って」を合いことばに、今回は先輩、後輩とわず声を掛けまくり、宗村、金子、宮島、阿部、金子、若林、馬場、三本、橋、永井、原、加藤、私の十三名となりました。最高に盛り上がり、皆さんそれぞれ懐かしく昔話などに花咲かせ、草間先生と共に全員が楽しく時を過ごさせて頂きました。クラスメイトの皆様、役員の皆様、素敵な同窓会を本当に有りがとうございました。皆様にご感謝致します。

ひとりが一人を誘ってね!
昭和四十六年 第十七回卒
松橋 京子

同窓会の広場

会員様よりの寄稿を掲載いたしました。

古希を迎えて



昭和四十年

第十一回卒

大谷イヨ

(旧姓大久保)

卒業して早、半世紀も過ぎ、昨年古希を迎えました。高校生活の思い出も遙か昔のこととして努力しないと浮かびません。ですがこの夏、リオオリンピックでバトミントンの選手の活躍が報じられた時、そういえば一、二年生の時にバトミントン部に入っていたなあと自然に思い出しました。

それから新聞でときどき首藤先生のお名前を拝見することがあります。いつまでもお元気でご活躍を：と応援しております。

健康第一

昭和四十一年 第十二回卒

田巻直人

「働学の絆」を郵送して頂きありがとうございます。昭和四十一年、三高定時制を卒業して早半世紀が過ぎました。今更ながら時の流れの速さに驚いている昨今です。

私事で恐縮ですが、最近健康であることがどんなにありがたい事か日々思い知らされています。この四年程のうちに、五回入院し、六度も手術をしたからです。どうぞ皆様お体を大切に下さって下さい。

青春の思い出



昭和三十六年 第七回卒

佐藤ヒロ

先生方の底に流れる暖かき、生徒同志の気のおけない家族のようなつながり、ホッとする何かに会いたくて、夜のペダルを踏んだのではないのでしょうか。

二年生になり新しい風と共に首藤先生登場、男子生徒は小さな事件を起こしては先生を困らせていたように思います。兄貴のような先生に甘えて叱ってもらいたかったのではないのでしょうか。目を閉じれば二十四の瞳の青春がバージョンよろしく個性ある八十人が動き出します。皆名優です。

フィルムを何回廻しても決して色あせることのない思い出の宝物。朗々と：トロイカの歌声が聞かえています。

回想



昭和三十六年 第七回卒

村上聖一

私の住まいは、長岡陸上競技場が裏に有り何時も生徒達の競技が見える所です。中越地区の高校、中学の大会も良く開催されている。校名入りのテントや横断幕を張り作戦本部を作り各校競つていて、懐かしくついで声をかけたりします。

住込みで働いた後に学校へ通わせてもらい教室でも寝てばかりの私でしたが、母校の若い彼女らを見て静かに応援しているのですが、これが又楽しい。

思い出

昭和三十一年 第十回卒

石田信子

退社五時、会社より自宅迄自転車通学で十分、自宅より三高迄自転車通学で十分かかりました。あの頃の通学路は砂利のでこぼこ道で体への衝撃も、なんのそのギリギリセーフで登校し、息つく間もなく一限目の授業に臨んだのです。当時の定時制は一学年二クラス有、七十名程の生徒でしたが、私達は昼間それぞれの職場で懸命に働き、夜の学びにつくのです。勉学に励む同じ境遇の仲間達と席につき、一応に安堵するのでした。その四年間の学業で、ずい分たくましくなり、その後的人生に大いにプラスになりました。今は、有り余る時間をサークルに読書にと楽しんでます。今この年を迎えて、あの頃の貴重な体験を懐かしんでいます。そして今後は体を労って細く長く人生を楽しんで参りたいと思います。次回同窓会で皆さんにお逢いできる事を楽しみにしております。

三高時代の思い出

昭和三十一年 第三回卒

外山忠弘

私は、「定時制閉課程記念誌」にも書いた通り加茂の暁星高校から三高定時制二学年に編入学した者です。

三高時代の思い出と言えば、塩原先生の音楽の時間です。先生は必ずレコード(クラシック)を一枚持つて来ます。先ずそれを聞いてから授業が始まりました。音楽の授業はそのようなものでした。その甲斐があったか、音楽の理論は分からないものの今でも時折クラシックを聞いており、心が癒されます。次は、数学(幾何)の授業です。先生は知野先生。先生の授業は大変興味深い所があり、何時の間にか幾何の世界にひきずり込まれてしまいました。現在は全て忘れてしまいましたが、物事を考える時には数学的な考え方がとても役にたっております。

同級生ついでいいなあ



昭和四十九年 第二十回卒

金子洋子

何十年ぶりの同級会を機に連絡を取り、今流行の女子会でも言うのか一泊旅行を行った。早めの計画で一人欠席の中、近くの温泉へ乗り合わせて向かった。

久しぶりに合う同級生ではある。皆姿こそ悪くなつては居たが、顔・声は昔のまま学生の時と変わわず、すんなりと当時の様子又今の近況など話し込んでしまい、あつと言う間の一時間であった。棚田の見学、初のアルパカとのふれあい、友達のはからいにより良い思い出となった。改めて「同級生ついでいいなあ」いつでも昔の名で呼び合え、あの時代に戻れる大切にした友である。次回元気で合える事を約束して分かれた。

三条高等学校定時制卒業生で良かった。ありがとう。



あなたとつくる、家電。

ツインバード工業株式会社
TWINBIRD 新潟県燕市吉田西太田 2084-2 0256-92-6111(代表)

snow peak
outdoor lifestyle creator since 1958

株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 Fax. 0256-46-5860 <https://www.snowpeak.co.jp>



私と卓球

昭和三十八年 第九回卒

諸橋 幸枝

スポーツが大好きです。

中学の時と定時制の時に卓球を始めました。社会人になつて何年かかのブランクはありましたが、体を動かしたくて又卓球をやり始めました。真夏の暑い時は汗ビッシヨリになり、冬の寒い時は出掛けるのが億劫になります。

小さなボールを追つて打ち合つていると何もかも忘れて夢中になります。

とつても楽しいです。打球音の響きも心地良いです。六十才くらいまで出来ればいいと思いつついつの間にか古希を過ぎても続けています。幸い卓球は幾つになつてもそれなりに出来るスポーツです。そのお陰で病氣ともケガとも無縁で過ごしています。

卓球の厳しさと楽しさを教えてもらった成田先生・先輩に感謝し、好きな事がいつまでも出来る様に願つております。



ライフワーク

昭和三十五年

第六回卒

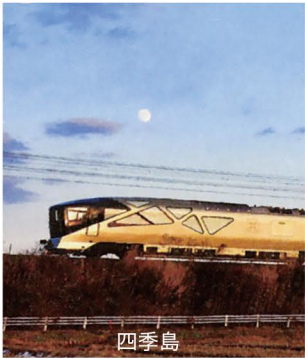
加藤 菊江



同人誌で掌編小説を書き始めて三十数年、俳句は二十五年になる。元々、三高定時制時代の文学部で小説らしきものを書いたのが始めだったから、私と原稿用紙とのつきあいには紆余曲折はあつたもののずいぶん長い。しゃべるのが苦手だったから、自分の想いを文字で書いて表現し、それを筆名で発表することが楽しかった。筆名で書くことによつて、呼吸することが出来たのである。この世界が無かつたら、私はきつと死んでいただろう。

人は誰しも、自己を表現したいという願望は潜在的に持っているものと思う。

私は文を書くという形で、それを探り当てたのだから幸せだった。一番になどならなくていい。それが私のライフワークだった、と思えるものを見つけた、今も続けていられるのだから「良い人生だった」と言えるのかも知れない。



寄付金サポーター

本年もよろしくお願ひします



1955年 昭和30年 第1回卒 金子 栄子	1961年 昭和36年 第7回卒 佐藤 ヒロ	1964年 昭和39年 第10回卒 後藤 勝
1955年 昭和30年 第1回卒 齋藤 善一	1961年 昭和36年 第7回卒 多田 文栄	1964年 昭和39年 第10回卒 石田 信子
1955年 昭和30年 第1回卒 松平 久作	1961年 昭和36年 第7回卒 明石 ウメ	1964年 昭和39年 第10回卒 野崎美恵子
1955年 昭和30年 第1回卒 馬場 厳	1961年 昭和36年 第7回卒 西方 静子	1964年 昭和39年 第10回卒 野水 秀勝
1955年 昭和30年 第1回卒 鈴木四子二	1961年 昭和36年 第7回卒 若林美枝子	1965年 昭和40年 第11回卒 大谷 イヨ
1957年 昭和32年 第3回卒 外山 忠弘	1961年 昭和36年 第7回卒 長沼 宣男	1966年 昭和41年 第12回卒 匿名 希望
1957年 昭和32年 第3回卒 羽生 敏夫	1961年 昭和36年 第7回卒 野水 重勝	1967年 昭和42年 第13回卒 野沢ミチエ
1957年 昭和32年 第3回卒 渡辺藤之進	1963年 昭和38年 第9回卒 大港 徹男	1968年 昭和43年 第14回卒 吉川 吉彦
1957年 昭和32年 第3回卒 玉木テイ子	1963年 昭和38年 第9回卒 坪田 忠雄	1968年 昭和43年 第14回卒 五十嵐 進
1958年 昭和33年 第4回卒 石月 了太	1963年 昭和38年 第9回卒 出羽 勝	1972年 昭和47年 第18回卒 桑原 健三
1958年 昭和33年 第4回卒 小林 由夫	1963年 昭和38年 第9回卒 山田 洋子	1973年 昭和48年 第19回卒 笠原美代子
1958年 昭和33年 第4回卒 若徳園義勝	1963年 昭和38年 第9回卒 藤井 道子	1973年 昭和48年 第19回卒 重泉 敏子
1958年 昭和33年 第4回卒 笛木 誠	1963年 昭和38年 第9回卒 帆苺 正孝	1974年 昭和49年 第20回卒 金子 洋子
1959年 昭和34年 第5回卒 古川 春雄	1963年 昭和38年 第9回卒 諸橋 幸枝	1974年 昭和49年 第20回卒 土田 幸江
1959年 昭和34年 第5回卒 笹川 正司	1963年 昭和38年 第9回卒 岡 マサ子	1974年 昭和49年 第20回卒 鈴木チイ子
1959年 昭和34年 第5回卒 植木 憲一	1963年 昭和38年 第9回卒 国府田良雄	2002年 平成14年 第48回卒 宮本 康祐
1960年 昭和35年 第6回卒 加藤 菊江	1963年 昭和38年 第9回卒 石田ミヨ子	2005年 平成17年 第51回卒 長瀬嘉之助
1961年 昭和36年 第7回卒 丸山 徳雄	1964年 昭和39年 第10回卒 田巻 道子	2010年 平成22年 第56回卒 金子 恭久
1961年 昭和36年 第7回卒 村上 聖一	1964年 昭和39年 第10回卒 横山 秀雄	

皆様の御協力ありがとうございました。

庖丁工房 オンラインショップ
はじめました。
http://www.tadafusa.net

庖丁工房タダフサ ファクトリーショップ
三条市東本成寺27-16 電話 0256-32-2184
営業時間：9:00～18:00 (定休：日曜/祝祭日)

在宅介護の
アレック **ALEC北栄** 高齢者と介護者の暮らしをお手伝い
Assistance for the Life of the Elderly and their Care-givers

株式会社 **北 栄**

昭和36年 第7回卒 村上 聖一

本社/長岡市雨池町44-5 TEL(0258)28-0629 FAX(0258)28-0640
新潟/新潟市中央区愛宕2-10-2 新潟/新潟市秋葉区金沢町3-1-9
新潟東/新潟市東区船江町2-5-15

「働学の絆」は皆様の寄付金で支えられています。

三高同窓会ホームページ <http://www.sanjo-dosokai.gr.jp> 定時制部会の「働学の絆」が掲載されています。

三条高等学校定時制課程の歴史

六十年余りも前に
さかのぼってみる



昭和三十二年
第三回卒

羽入 敏夫

教室内の照明器具が電球から蛍光灯に代わりました。革命でした。柔道場の床に「ぼね」の仕掛けがあり、さすが高校だと思いましたが、高歯の下駄で通学してました。年上の生徒もいて、休み時間になると廊下のバケツを灰皿にして喫煙が許されて、てびっくりしたものでした。そのころ、みんな貧しかった。お腹もハングリーなら、頭もハングリーでした。部活動もとても時間が足りなかった。みんな「ハングリー」だったのです。「ハングリー」ってことは、いま思うと悪いことではなかった、そう思っています。同窓生が集える「ハブ・総会」がある。みんなが集まろうではありませんか。

懐かしい歴代学校長

- 
第8代 長岡了達
- 
第9代 高木彦治
- 
第10代 内田幾太郎
- 
第11代 増井秀夫
- 
第12代 磯野信司
- 
第13代 山崎寿吉
- 
第14代 高橋是成
- 
第15代 今津高雄
- 
第16代 山田源行
- 
第17代 渡辺精也
- 
第18代 鈴木博信
- 
第19代 鈴木政光
- 
第20代 吉岡又司
- 
第21代 藤原 廉
- 
第22代 酒井 勇
- 
第23代 笠原中庸
- 
第24代 坂井政行
- 
第25代 丸田 堯
- 
第26代 荒木 勉
- 
第27代 小島正芳

概要

懐かしい働学の絆 (卒業生 2290名) 先生にお世話になりました

西暦	年号	校務概要	学校長	恩師-1	恩師-2	卒業生数
1951	昭和26年	定時制課程設置 1年生	第8代 長岡了達			
1952	昭和27年	定時制課程 1年・2年生				
1953	昭和28年	定時制課程 1年2年3年生	第9代 高木彦治			
1954	昭和29年	定時制入学級完成				
1955	昭和30年			成田正雄	坂井 尚	第1回 61名
1956	昭和31年	校舎改築 第一期工事着工		小林 進	塩原俊平	第2回 55名
1957	昭和32年	校舎改築 第一期竣工	第10代 内田幾太郎	江川一夫	渡辺栄三郎	第3回 53名
1958	昭和33年	校舎改築 第二期竣工		中山正隆	塩原俊平	第4回 53名
1959	昭和34年	学校給食試行		大漢敬吾	石川義夫	第5回 64名
1960	昭和35年	第三期教室竣工・完全給食実施		成田正雄	小林 進	第6回 56名
1961	昭和36年	定時制主事 石川義夫		首藤隆司	石川義夫	第7回 81名
1962	昭和37年	第四期体育館完成・定時制10周年		中山正隆	塩原俊平	第8回 60名
1963	昭和38年	定時制部会知能検査	第11代 増井秀夫	大漢敬吾	難波 健	第9回 80名
1964	昭和39年	学級増加・第三体育館間仕切り教室		赤塚 健	杉本法慧	第10回 60名
1965	昭和40年	グラウンド土盛り整備		酒井淑子	首藤隆司	第11回 59名
1966	昭和41年	先生・家庭訪問実施		松永新哉	田村忠夫	第12回 78名
1967	昭和42年	特別教室・増築工事完成		赤塚 健	二宮保雄	第13回 87名
1968	昭和43年	定時制主事 中山 正隆	第12代 磯野信司	松永新哉	福永健造	第14回 77名
1969	昭和44年	水泳プール竣工		田辺正司	首藤隆司	第15回 70名
1970	昭和45年	屋外グラウンド照明工事完工		松永新哉	清水忠雄	第16回 85名
1971	昭和46年			赤塚 健	草間弘子	第17回 85名
1972	昭和47年	教室照明改善・定時制20周年		片岡典雄	松永新哉	第18回 78名
1973	昭和48年	屋外グラウンド防球ネット・フェンス工事	第13代 山崎寿吉	田辺正司	首藤隆司	第19回 69名
1974	昭和49年			森 幾	矢田尚武	第20回 76名
1975	昭和50年	三条祭り(休業)三部合同発表会		赤塚 健	有田仁義	第21回 61名
1976	昭和51年	制服制度廃止・三高定時制新聞発行	第14代 高橋是成	酒井淑子	福島正彦	第22回 54名
1977	昭和52年	もちつき大会開始		片岡典雄	草間弘子	第23回 38名
1978	昭和53年	定時制募集定員 一学級に		赤塚 健	松永新哉	第24回 43名
1979	昭和54年	校舎改築着工	第15代 今津高雄	白井民夫	目黒 勲	第25回 43名
1980	昭和55年	校舎・図書館改築竣工		米田恒雄	瀬野正英	第26回 32名
1981	昭和56年	定時制調理室新築		霜鳥登喜枝	松永新哉	第27回 24名
1982	昭和57年	創立八十年記念事業 同窓会名簿	第16代 山田源行	首藤隆司	-	第28回 23名
1983	昭和58年	創立八十年記念誌 想痕第5号刊行		霜鳥登喜枝	-	第29回 14名
1984	昭和59年	定時制雇用主懇談会		阿久津文雄	-	第30回 18名
1985	昭和60年			渡辺泰司	-	第31回 19名
1986	昭和61年	グラウンド整備工事	第17代 渡辺精也	青木 仁	-	第32回 14名
1987	昭和62年	放送設備改修工事		首藤隆司	-	第33回 24名
1988	昭和63年	図書館冷房設備完工		頓所和裕紀	-	第34回 14名
1989	昭和64年	週4日米飯給食開始	第18代 鈴木博信	阿久津文雄	-	第35回 13名
1990	平成 2年	定時制卒業式の余談会ボーリング大会		八藤後松夫	-	第36回 27名
1991	平成 3年	第一体育館大規模改修工事完工	第19代 鈴木政光	中島郁雄	-	第37回 32名
1992	平成 4年	創立九十年定時制四十周年式典		三浦聖子	-	第38回 29名
1993	平成 5年	創立九十周年記念誌 想痕刊行	第20代 吉岡又司	清水美智子	-	第39回 23名
1994	平成 6年	三条祭り(休業)今年まで		阿久津文雄	-	第40回 22名
1995	平成 7年	生活体験発表 県大会	第21代 藤原 廉	目黒和彦	-	第41回 20名
1996	平成 8年	給食室改修・食器乾燥機・冷蔵庫		長直直幸	-	第42回 23名
1997	平成 9年	いきいき宿泊研修		丸山朋子	-	第43回 18名
1998	平成10年	県生活体験発表会 ソレイユ三条	第22代 酒井 勇	坂井康男	-	第44回 16名
1999	平成11年	いきいき宿泊研修		渡邊秀雄	-	第45回 23名
2000	平成12年	基礎学力特編授業	第23代 笠原中庸	坂井康男	-	第46回 17名
2001	平成13年	全国総合体育大会		松縄 聡	-	第47回 16名
2002	平成14年	生活体験発表県大会	第24代 坂井政行	堀 典代	-	第48回 18名
2003	平成15年			渡辺大介	-	第49回 30名
2004	平成16年	水害により給食室水没	第25代 丸田 堯	田中秀明	-	第50回 22名
2005	平成17年	新校舎 月岡一丁目に移転		木村慎悟	-	第51回 31名
2006	平成18年	文化部 部室棟完成		田中秀明	-	第52回 22名
2007	平成19年	定通六十周年記念式典挙	第26代 荒木 勉	宇野紀美江	-	第53回 20名
2008	平成20年	南新保旧校舎に記念碑建立		伊藤忠一	-	第54回 18名
2009	平成21年	上中越地区生活体験発表会		板橋俊介	-	第55回 12名
2010	平成22年	定時制閉課程記念式典	第27代 小島正芳	大和田雅彦	-	第56回 14名
2011	平成23年	定時制最後の卒業式		山崎 真	-	第57回 16名

同窓会設立17年の歩み

回	暦年	年号	会場	出席者数	部会長
1	2001	平成13年	三条ベルナル	102	斎藤善一
2	2002	平成14年	三条ベルナル	96	斎藤善一
3	2003	平成15年	三条ベルナル	71	斎藤善一
4	2004	平成16年	三条ベルナル	57	笛木 誠
5	2005	平成17年	三条ロイヤルホテル	80	笛木 誠
6	2006	平成18年	銭心亭 おゝ乃	78	笛木 誠
7	2007	平成19年	銭心亭 おゝ乃	52	笛木 誠
8	2008	平成20年	銭心亭 おゝ乃	55	笛木 誠
9	2009	平成21年	三条ロイヤルホテル	51	笛木 誠
10	2010	平成22年	銭心亭 おゝ乃	65	笛木 誠
11	2011	平成23年	銭心亭 おゝ乃	56	笛木 誠
12	2012	平成24年	銭心亭 おゝ乃	66	笛木 誠
13	2013	平成25年	銭心亭 おゝ乃	65	笛木 誠
14	2014	平成26年	銭心亭 おゝ乃	55	笛木 誠
15	2015	平成27年	銭心亭 おゝ乃	59	曾根忠一郎
16	2016	平成28年	銭心亭 おゝ乃	82	曾根忠一郎
17	2017	平成29年	銭心亭 おゝ乃	65	曾根忠一郎

たくさんのご出席ありがとうございます これからもお願いします

懐かしい思い出
 平成二十八年三月、定年退職しました。現在はビックスワンスタジアムの中にある新潟県体育協会に勤務しています。昭和六十一年〜平成三年三和六十年、平成三年三和六十年、平成三年三和六十年、平成三年三和六十年にお世話になりましたが、陸上で全国大会に出たことや、夜間の球技大会、体育館での運動会が盛りあがっていたことなどを今でも懐かしく思い出します。みんな元気でやっつるかな？



懐かしい思い出
 現在私は新潟工業高校に勤務しています。元気のよい生徒が多くスポーツも盛んな高校です。正月にはラグビー部が花園での全国大会に出場し活躍していました。二〇一七年度は三年生の担任です。生徒の進学や就職を今から心配しています。昨年は、定時制の同窓会に参加させて頂きました。教え子の生徒も少しいて、立派に成長した姿を目にすることができたので大変感激しました。多くの方々に参加して頂けるとうれしいのですが、今年は残念ながら自身で学校行事のために参加が難しいと思われまして。多くの方にお会いしてご挨拶をしたいところですが次年度に会えることを楽しみに考えたいです。

懐かしい思い出
 「働学の絆」、一号二号ともにしっかりと読まれており、第三号の発行を楽しみにされています。現在、健康面でいくつかの病気の治療中です。矢田先生との会話を通じて三条高校定時制の教え子にとっても深い愛情の絆を感じておられます。第二十回卒業生に懐かしく読んでいただけたら幸いです。

「働学の絆」は皆様の寄付金で支えられています。

懐かしい思い出



昭和三十三年 第四回卒 笛木 誠

青葉、若葉が目にしみるすばらしい季節になりました。同窓生の皆さんお元気のことと思います。同窓会を開くたびに、その年の参加状況が気にかかり、心配したものでしたが、それでも、時には、関東方面や関西方面から参加されたり、又、時には、北海道、旭川市から飛行機を乗り継いで出席された同窓生もおられ、賑やかな同窓会として過ごすことが出来たことも、なつかしい思い出となっています。今後ともみんなに会えることを楽しみにしております。

趣味の俳句



恩師 清水美智子

退職後、趣味で始めた俳句に四苦八苦している。それでも投げ出さずに続けているのは、「もの」をよく見る目が養えること。句友との触れ合いが楽しいからである。世の中が目まぐるしい勢いで変わっている昨今。自分が今、本当にやりたいこと。やれることに全力で向き合ってください。応援しています！

青春を共に過ごした仲間と語り合おう！



恩師 首藤 隆司

私は三条高校定時制に二十九年間勤め、生徒諸君と楽しい毎日を過ごしました。毎年の三条高校同窓会定時制部会では、懐かしい卒業生たちと思いを語り合っており、幸せな時間を過ごすのが何よりの楽しみです。卒業生の皆さん、ぜひ同窓生を誘って同窓会に出席し、懐かしい思い出を語り合いましょ。

楽しい時間を過ごして



恩師 坂井 康男

現在私は新潟工業高校に勤務しています。元気のよい生徒が多くスポーツも盛んな高校です。正月にはラグビー部が花園での全国大会に出場し活躍していました。二〇一七年度は三年生の担任です。生徒の進学や就職を今から心配しています。昨年は、定時制の同窓会に参加させて頂きました。教え子の生徒も少しいて、立派に成長した姿を目にすることができたので大変感激しました。多くの方々に参加して頂けるとうれしいのですが、今年は残念ながら自身で学校行事のために参加が難しいと思われまして。多くの方にお会いしてご挨拶をしたいところですが次年度に会えることを楽しみに考えたいです。

恩師を訪ねて



事務局長 野水 秀勝 恩師 矢田 尚武

このたび、昭和四十九年第二十回卒の恩師、矢田尚武先生を訪問する機会を得ました。新潟市東区河渡地区に新築され五十年目になられたそうです。ご自宅の二階応接室で一時間ほど懐かしい会話時間をいただきました。先生の最初の赴任地は糸魚川高校(七年)で、次に三条高校定時制に勤務しました。三十歳の時で四年二組の生徒の名前と性格などしっかりと記憶されており、若い皆さんと苦楽を共にし、働きながら学ぶ生徒の姿に感銘した思いがあると話されました。その後、新潟高校と新潟南高校の後に三条高校全日制に勤務され長い教師生活を六十八歳まで勤め上げられました。「働学の絆」、一号二号ともにしっかりと読まれており、第三号の発行を楽しみにされています。現在、健康面でいくつかの病気の治療中です。矢田先生との会話を通じて三条高校定時制の教え子にとっても深い愛情の絆を感じておられます。第二十回卒業生に懐かしく読んでいただけたら幸いです。

平成29年度 事業計画

- 1.三条高等学校本部事業への積極的な参加
- 2.同窓会定時制部会 総会・懇親会の開催
- 3.定時制部会報「働学の絆」発行

平成29年度 会計収支予算

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

一般会計・特別会計を一元化したしました。

収入の部

科目	前年決算額	予算額	備考
前期繰越	145,284	202,352	
総会費	438,000	438,000	73人 6,000円
同窓会補助金	100,000	100,000	本部助成金
雑収入	79,371	76,000	祝儀ほか
事業参加費	72,000	72,000	
賛助金	283,000	300,000	
広告協賛金	160,000	120,000	
合計	1,277,655	1,308,352	

支出の部

科目	前年決算額	予算額	備考
事務・通信費	49,434	100,000	事務通信費
総会費	463,562	470,000	懇親会費 お>乃 プレゼント
印刷代	318,365	330,000	会報印刷・ほかき 他
会報配送費	137,930	140,000	
会議費	6,864	10,000	
事業参加費	70,468	85,000	反省会・新年会
振込手数料	7,680	12,000	
予備時	21,000	60,000	事務局、写真送料他
合計	1,075,303	1,207,000	



五十嵐川



昭和四十三年 第十四回卒 吉川 吉彦

ヘルニアからの離脱

頸椎間板ヘルニアはある日突然の激痛を伴って、感覚異常と痺れ、筋力低下を発症します。平成十八年九月全身に電気が走るような痛みと共に、日常生活が儘ならない状態となり、地べたを這うような痛みともない姿に変容してしまいました。整形外科で受診した結果、首の後ろ第五関節のヘルニアが原因でのがが判りました。通常の生活が全く閉ざされ、藁にもすがる思いで医師の勧めで手術を受けました。

退院後、右手右足の機能不全が起き、機能回復訓練を半年続けていたが、再発してしまい、手術の失敗も手伝って、半身不随の車椅子。人生の終末を迎えるかの状態でした。再手術の宣告を受け同じ場所の切開手術を勧められたが、成功の確率と保証のない手術はどうしても納得いかず、術前に中止の申し入れをしました。そして、自分の体に宿っている自然治癒力を決め込み、自力で治す研究を始め、思い通りの身体に復活出来、一ヶ月後に嘘の様に完治したのです。

「ごなたでも起きる」ヘルニアの頸椎、腰椎の症状は周囲の人には理解できないほどの痛みと直面。これらの症状から離脱する方法を自己流で実験を始め、原因と結果から判ったことは、脊椎周辺の筋力低下から来る体重の支えを維持できない骨格となり、脊椎の間に椎間板が圧迫されこれが神経を押し激しい痛みを伴うことになる事。自己責任で治療するにはかなりのリスクを伴うが手術に頼った治療に於いても、保証のないリスクを覚悟しなければならぬ。自分流の治療方法を紹介します。



- ① 肩胛骨体操
 - ② 背筋強化体操
 - ③ 腹筋強化体操
- 高齢化に伴う筋力の老化を防止したい。



昭和三十九年 第十回卒 横山 秀雄

想い出独り言

私は、昭和三十五年三条高等学校校定時制に入学した。農業をしながら学校に通う。米は秋にならないと現金にならない為に祖母が野菜を街に売りに行くリヤカーの後押しを手伝ったり、豚を飼ったり、また冬は、金物屋が梱包に使うムシロを織り、こづかいを工面した思い出がある。昭和三十九年大雪で学校も冬休みで正月中雪掻きで辛かった想い出もある。自衛隊が除雪に入った時、電線を跨いで学校に通ったことも懐かしい。楽しい思い出は、六泊七日の修学旅行、京都の旅である。又、部活の柔道の練習や試合のことも懐かしい。新潟の何処だか忘れたが、試合が終わって、帰りに海水浴場で、履いていたパンツのまんまで、泳いだことなども。昭和三十九年東京オリンピックの聖火を、栄区間国道八号線を国旗を持って走った想い出もある。

農機具の性能が良くなり、また、辛い除草が、除草剤が開発された事で農作業が短縮出来、街に現金収入を得る為に仕事に出た。昭和四十六年頃から減反政策が始まり、夫婦で共働きに出る様になり、私は、現在シルバー人材センターで働いている。

同窓会本部へ感謝

母校玄関にある「県民の森」は植林から十一年を迎えすくすくと成長しています。(二ページ写真参照)見映えの良い森になりました。ありがとうございます。

第十七回総会時に募金活動させていただきました。定時制部会より同窓会本部に賛助金として九月に支援させていただきます。皆様の温かいご協力で厚く感謝いたします。

働学の絆 寄稿のお願い

多くの同窓会員より趣味や健康の話題や人生の楽しみ方などたくさんのお原稿をお待ちしています。

編・集・後・記

第十七回総会・懇親会は六月十日に大盛会の中で終了しました。出席された方々の楽しい笑顔と会話が耳に残っています。第九回卒と第十七回卒はテーブルを囲んで懐かしいミニ同級会とすることができました。喜ばしくても満足しています。次回もミニ同級会のテーブルを増やして若い同窓生の参加者を増加させたいです。皆様、友人と是非お誘いあわせて第十八回同窓会へのご出席をお待ちしています。 野水秀勝

第18回総会御案内

皆様の参加を心よりお待ちしております。

次回のご案内

日時/平成30年 6月9日(土) 第2土曜日

会場/銭心亭 お>乃
 時間/受付 15時30分
 総会・懇親会 16時00分
 会費/6,000円の予定